

○作文 青森市立筒井小学校 校長 長崎 雅仁 氏

今年もたくさんの応募作品を読ませていただくことができました。どの作品も、当コンクールの趣旨が抑えられており、私たち日本人の生活に根ざしているごはん・お米の大切さ、美味しさが綴られていました。

その中で、特に、引き付けられたのは、自らの体を使い、五感を働かせて書いた作品、そして、人と人との関わりが描かれた作品です。今後も、体験や心の交流を大切にした応募作品が増えてくれるよう期待しています。